

半導体製造装置・FPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置のリーディングサプライヤーである東京エレクトロンは、世界の半導体デバイスメーカー・液晶パネルメーカーに、優れたプロセス性能と量産性能を持つ数々の製品を、確かな技術サービスとともに提供しています。また、2009年には太陽電池製造装置を製品ラインナップに加えしました。

東京エレクトロンのマーケットリーダーとしての地位を揺るぎないものにしてきているのは、1963年の創業以来受け継がれてきた、徹底した顧客満足への追求です。お客さまの真のニーズを迅速に、的確に掴み、先進的な製品の創出につなげることを強みとしています。

日本、アメリカ、ヨーロッパ、アジア、各地域に広がるグローバル拠点をベースに、東京エレクトロンは世界中のお客さまの生産ラインに日夜貢献し、たゆまぬ技術革新を通じて、デジタルネットワーク時代の未来を切り拓いていきます。

## 目次

<b>1</b>	連結財務ハイライト
<b>2</b>	ステークホルダーの皆さまへ
<b>4</b>	トップインタビュー
<b>10</b>	東京エレクトロンの事業概要
<b>12</b>	研究開発
<b>14</b>	コーポレート・ガバナンス
<b>17</b>	取締役・監査役および執行役員
<b>18</b>	環境・健康・安全に対する取り組み
<b>20</b>	知的財産報告書
<b>21</b>	財務セクション
<b>48</b>	東京エレクトロングループ
<b>49</b>	株式情報

### 将来見通しに関する注意事項

このアナニュアルレポートで述べられている東京エレクトロンの将来の業績予測、経営戦略、確信などは、現時点で入手可能な情報に鑑みてなされた当社の判断に基づくものであり、これらの将来見通しの記述には、既知または未知のリスク、および不確実性などの要因が内在しています。従いまして、実際の業績、成果はここに述べられている見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。東京エレクトロンの将来見通しに直接的・間接的に影響を与える要因としては次のようなものがあります。

- 国内外の経済情勢、消費動向、為替相場の大幅な変動
  - 半導体、FPD市況の変化
  - 半導体メーカー、FPDメーカー、太陽電池メーカー、電子機器メーカーなどの東京エレクトロンの顧客が生産または提供する製品とサービスに対する需要の変化
  - 急速な技術革新、変化する顧客ニーズにタイムリーに対応する製品やサービスを東京エレクトロンが継続的に開発し提供していける能力
- 詳細につきましては、P28の事業などのリスクをご覧ください。